



災害時の「もしも」に備えて 避難行動要支援者名簿に登録しましょう

申問生活福祉課 ☎0176-51-6718

避難行動要支援者名簿とは

市では、災害時に自力で避難することが難しく、支援を必要とする人の情報を記載した「避難行動要支援者名簿」を作成しています。また、自身の個人情報を提供することに同意した人の名簿を地域の避難支援等関係者*と共有し、平常時からの見守りや災害発生に備えた避難支援の体制づくり、災害時の安否確認などに活用しています。

対象となる人は、「もしも」に備えて避難行動要支援者名簿に登録しましょう。 *消防、警察、民生委員、町内会など

■名簿の登録対象者

災害時に自力で避難することが難しく、支援を必要とする人で、次のいずれかに該当する人（施設などに入所している場合を除く）。

- ▶ 満70歳以上の1人暮らしの人、または満70歳以上の人で構成された世帯の人
- ▶ 介護保険の要介護認定3以上の人
- ▶ 身体障害者手帳等級1・2級の人（心臓・腎臓の障がいのみの人を除く）
- ▶ 愛護手帳A判定の人
- ▶ 精神障害者保健福祉手帳等級1級の人
- ▶ その他支援を必要とする人（難病を有する人など）

※登録を希望する場合はご相談ください。

■申請方法

- ▶ 生活福祉課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入の上、申請してください。
- ▶ 本人の申請が難しい場合は、家族などによる代理申請もできます。

市ホームページは
こちらから▶



普段から地域の つながりを

大規模な災害が発生したときは、公的機関の支援がすぐには行き届かないことが想定されます。そのような中で、大きな力となるのは地域での助け合いです。

普段から町内会活動などを通じて近所の人とコミュニケーションを深めましょう。

中央病院
TOPICS

地域医療連携部を紹介します

問中央病院（地域医療連携部） ☎0176-23-5121

中央病院には、病院内および地域の保健・医療・福祉機関との連携を円滑に行うための窓口として「地域医療連携部」が設置されています。各種相談にも応じていますので、お気軽にご相談ください。

入院、通院や紹介に関する相談

- ▶ 一定以上の経験を積んだ看護師と、医療社会福祉士が相談に応じます。

【相談例】 退院後の生活が心配、介護保険の説明が聞きたい、どんなサービスが利用できるのか

がんに関する相談

- ▶ がんに関する相談窓口として「がん相談支援センター」を設置しています。専従のがん相談員が相談に応じます。

【相談例】 医師の説明を聞いたが難しくよく分からなかった、仕事を続けられるか心配、治療の副作用が怖い、治療のための費用が心配

毎月開催「がんサロン」「頭皮ケア・ウィッグ相談会」

がんサロンを1月8日(水)、頭皮ケア・ウィッグ相談会を1月23日(木)に開催します。詳しくは24ページ（その他の催し）をご覧ください。

医療・介護事業者向けの相談

- ▶ 市民が住み慣れた地域で安心して生活できるように市内医療機関、介護事業者などとの連携をサポートしています。

【相談例】 安心して最期まで自宅で過ごせる仕組みを整えたい、もっと気軽に訪問看護を利用してもらえようになりたい

開設時間 月～金曜日（土・日曜日、休日を除く）

午前8時30分～午後5時

利用方法 地域医療連携部に直接お越しになるか、電話でお問い合わせください。

中央病院ホームページ
地域医療連携部の詳細はこちらから▶

